

2024年3月期 第2四半期決算短信 [IFRS] (連結)



2023年10月27日

上場会社名 エムスリー株式会社

上場取引所 東

コード番号 2413 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷村 URL https://corporate.m3.com/

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 大場

(TEL) 03-6229-8900 配当支払開始予定日 -

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	仅益	営業	利益	税引前	利益	四半期	利益	親会社の に帰属 四半期	9 / 32	四半期色	2括利益 十額
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	115, 795	2.8	34, 559	△4.8	37, 322	△2.0	25, 136	△3.2	23, 406	△2. 7	37, 702	△4. 2
2023年3月期第2四半期	112, 616	15. 3	36, 293	△41. 4	38, 067	△38.8	25, 966	△39. 3	24, 060	△41. 0	39, 364	△8.4

啓史

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	34. 47	34. 45
2023年3月期第2四半期	35. 44	35. 42

(2) 連結財政状態

-	資産合計		親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	461,018	345, 175	331, 622	71.9	486. 79
2023年3月期	400, 645	309, 518	302, 630	75. 5	444. 22

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年3月期	_	0.00	_	19.00	19.00			
2024年3月期	_	0.00						
2024年3月期 (予想)			_	_	_			

- (注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無
 - 2 現時点において、2024年3月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	欠益	営業利	利益	税引前	利益	当期	刊益	親会社の帰属する		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	250, 000	8.3	75, 000	4. 2	75, 000	0.9	52,000	0.0	50,000	2.0	73. 65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更:無③ 会計上の見積りの変更:無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	679, 012, 800株	2023年3月期	678, 964, 100株
2024年3月期2Q	45, 151株	2023年3月期	45, 151株
2024年3月期2Q	678, 929, 200株	2023年3月期2Q	678, 873, 546株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料)

四半期決算補足説明資料は、2023年10月27日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1	. 븰	台四半期決算に関する定性的情報	1
	(1)	経営成績に関する説明	1
	(2)	財政状態に関する説明	3
2		長約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
		X/VIII / //X/VIII / / II	4
	(2)	要約四半期連結損益計算書	6
	(3)	要約四半期連結包括利益計算書	8
	(4)	要約四半期連結持分変動計算書	10
		継続企業の前提に関する注記	11
	(6)	要約四半期連結財務諸表注記	11
	1	セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国内においては、医師会員32万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3. com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスに加え、会員医療従事者を対象とした調査サービス、会員へ医療情報以外のライフサポート情報を提供する「QOL君」等の一般企業向けマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、次世代MR「メディカルマーケター」の提供、医療系広告代理店等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

エビデンスソリューションでは、臨床開発業務の支援及び大規模臨床研究の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO、臨床開発・臨床研究等の実施に必要な被検者の募集並びに周辺業務の支援を行うPRO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」(https://www.AskDoctors.jp/)や医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じてさまざまなサービス展開を進めています。

海外においては、米国で、医療従事者向けウェブサイト「MDLinx」を運営し、この会員基盤を活かした製薬企業向けサービスの他、医師向けの転職支援サービスや治験支援サービスも展開しています。欧州では、英国で医師向けウェブサイト「Doctors. net. uk」において製薬企業向けサービスの展開を進める他、Vidal Groupを通じてフランス、ドイツ、スペインで医薬品情報データベースの提供を行うとともに、eDoctores Soluciones, S.L. を通じて医療従事者向け診療現場モバイルアプリiDoctusをスペインおよび中南米で提供しています。アジア地域においても順調に事業を拡大しています。

また、日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、当社グループが世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルに登録する医師は合計で約650万人となっており、医師パネルを活用したグローバルな調査サービスの提供も行っています。

当第2四半期連結累計期間の業績は、以下の通りです。

(当期の業績) (単位:百万円)

	2023年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月30日)	2024年3月期 第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	比較増減		(参考) 2023年3月期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上収益	112, 616	115, 795	+3,179	+2.8%	230, 818
営業利益	36, 293	34, 559	△1,734	△4.8%	71, 983
税引前四半期(当期)利益	38, 067	37, 322	△745	△2.0%	74, 318
四半期(当期)利益	25, 966	25, 136	△830	△3.2%	51, 983

(セグメント別業績) (単位:百万円)

		2023年3月期 第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	2024年3月期 第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	比較増減	
メディカル	セグメント売上収益	42, 537	45, 503	+2,967	+7.0%
プラットフォーム	セグメント利益	18, 762	18, 426	△336	△1.8%
エビデンス	セグメント売上収益	14, 003	13, 843	△160	△1.1%
ソリューション	セグメント利益	4, 248	3, 581	△668	△15. 7%
キャリア	セグメント売上収益	8, 366	9, 033	+667	+8.0%
ソリューション	セグメント利益	3, 464	3, 337	△127	△3.7%
サイト	セグメント売上収益	18, 779	15, 346	△3, 433	△18.3%
ソリューション	セグメント利益	2, 312	1,776	△537	△23. 2%
海外	セグメント売上収益	30, 189	32, 655	+2,466	+8.2%
付サクト	セグメント利益	8, 118	7, 299	△819	△10.1%
その他エマージン	セグメント売上収益	1, 506	1, 201	△305	△20.2%
グ事業群	セグメント利益	90	16	△74	△82. 2%
∃田 市 // // // /	セグメント売上収益	△2, 764	△1, 787		
調整額	セグメント利益	△701	125		_
<u></u>	売上収益	112, 616	115, 795	+3, 179	+2.8%
合計	営業利益	36, 293	34, 559	△1, 734	△4.8%

① メディカルプラットフォーム

製薬企業向けマーケティング支援、医療現場のDX化支援等の事業が堅調に推移した結果、セグメント売上収益は、45,503百万円(前年同期比7.0%増)となりました。売上収益の増加はあるものの、前年同期に発生した減損損失戻入益の剥落によりセグメント利益は18,426百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

② エビデンスソリューション

CRO等通常事業は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症関連の治験プロジェクト等の貢献が前年同期比で減少したことにより、セグメント売上収益は13,843百万円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益は3,581百万円(前年同期比15.7%減)となりました。

③ キャリアソリューション

新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの貢献が前年同期比で減少した影響はあるものの、コロナ禍で影響を受けていた薬剤師向け求人求職支援サービスが回復傾向となった結果、セグメント売上収益は9,033百万円(前年同期比8.0%増)となりました。セグメント利益は利益率の高いワクチン接種支援プロジェクトの剥落を主因とする売上構成の変化もあり3,337百万円(前年同期比3.7%減)となりました。

④ サイトソリューション

通常の事業は堅調に推移したものの、新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクト及び治験プロジェクトの貢献が前年同期比で減少した影響を主因に、セグメント売上収益は15,346百万円(前年同期比18.3%減)、セグメント利益は1,776百万円(前年同期比23.2%減)となりました。

⑤ 海外

主に欧州・その他地域の堅調な実績により、セグメント売上収益は32,655百万円(前年同期比8.2%増)となりました。売上収益の増加はあったものの、主に北米地域で新型コロナウイルス関連の治験プロジェクトの貢献が前年同期比で減少していることや製薬企業の予算圧縮の影響を受けたことにより、セグメント利益は7,299百万円(前年同期10.1%減)となりました。

⑥ その他エマージング事業群

セグメント売上収益は1,201百万円(前年同期比20.2%減)、セグメント利益は16百万円(前年同期比82.2%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は115,795百万円(前年同期比2.8%

- 増)、営業利益は34,559百万円(前年同期比4.8%減)、税引前四半期利益は37,322百万円(前年同期比2.0%
- 減)、四半期利益は25,136百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

資産合計は、前連結会計年度末比60,374百万円増の461,018百万円となりました。流動資産については、主に現金及び現金同等物が16,734百万円増加したこと等により前連結会計年度末比23,893百万円増の227,364百万円となりました。非流動資産については、為替の影響や新規連結子会社の取得等によりのれんが18,250百万円、無形資産が8,336百万円増加したこと等により前連結会計年度末比36,481百万円増の233,655百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比24,717百万円増の115,843百万円となりました。流動負債については、主に営業債務及びその他の債務が3,144百万円増加したこと等により前連結会計年度末比4,357百万円増の63,936百万円となりました。非流動負債については、その他の長期金融負債が18,900百万円増加したこと等により前連結会計年度末比20,360百万円増の51,907百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比35,657百万円増の345,175百万円となりました。親会社の所有者に帰属するその他の包括利益12,315百万円を計上したことで、その他の資本の構成要素が12,270百万円増加したこと、また、剰余金配当12,899百万円を行った一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益23,406百万円を計上したことで、利益剰余金が10,494百万円増加したこと等によります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

		(十匹:日2717)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	118, 319	135, 053
営業債権及びその他の債権	50, 537	52, 493
その他の短期金融資産	28, 069	33, 137
その他の流動資産	6, 546	6, 681
流動資産合計	203, 471	227, 364
非流動資産		
有形固定資産	19, 034	22, 791
のれん	71, 342	89, 593
無形資産	40, 711	49, 047
持分法で会計処理されている投資	46, 122	49, 056
公正価値で測定する金融資産	10, 527	12, 242
その他の長期金融資産	2, 555	2, 493
繰延税金資産	2, 420	2, 410
その他の非流動資産	4, 463	6, 024
非流動資産合計	197, 174	233, 655
資産合計	400, 645	461, 018

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	32, 864	36, 008
未払法人所得税	9, 831	8, 987
ポイント引当金	2, 219	2, 400
その他の短期金融負債	4, 158	6, 180
その他の流動負債	10, 506	10, 361
流動負債合計	59, 580	63, 936
非流動負債		
その他の長期金融負債	9, 813	28, 713
繰延税金負債	16, 805	18, 084
その他の非流動負債	4, 929	5, 110
非流動負債合計	31, 547	51, 907
負債合計	91, 126	115, 843
資本		
資本金	29, 192	29, 253
資本剰余金	25, 081	31, 248
自己株式	△37	$\triangle 37$
その他の資本の構成要素	17, 180	29, 450
利益剰余金	231, 214	241, 708
親会社の所有者に帰属する持分合計	302, 630	331, 622
非支配持分	6, 888	13, 553
資本合計	309, 518	345, 175
負債及び資本合計	400, 645	461, 018

(2) 要約四半期連結損益計算書 (第2四半期連結累計期間)

		(十匹:日次11)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	112, 616	115, 795
売上原価	△47, 380	$\triangle 46,968$
売上総利益	65, 237	68, 828
販売費及び一般管理費	△30, 911	△36, 138
持分法による投資損益 (△は損失)	614	284
その他の収益	1, 477	1,701
その他の費用	△124	△116
営業利益	36, 293	34, 559
金融収益	1,806	2, 920
金融費用	$\triangle 32$	△157
税引前四半期利益	38, 067	37, 322
法人所得税費用	△12, 101	△12, 186
四半期利益	25, 966	25, 136
以下に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属	24, 060	23, 406
非支配持分に帰属	1, 906	1,730
合計	25, 966	25, 136
		(単位:円)
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	35. 44	34. 47
希薄化後1株当たり四半期利益	35. 42	34. 45

(第2四半期連結会計期間)

		(十四・口/3/17/
	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	55, 621	58, 399
売上原価	$\triangle 23,710$	△24, 210
売上総利益	31, 911	34, 190
販売費及び一般管理費	△15, 910	△18, 440
持分法による投資損益(△は損失)	425	239
その他の収益	1, 139	592
その他の費用	34	$\triangle 26$
営業利益	17, 599	16, 555
金融収益	736	1,027
金融費用	△16	△92
税引前四半期利益	18, 319	17, 490
法人所得税費用	△5, 841	△5, 909
四半期利益	12, 478	11, 582
以下に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属	11, 933	10, 992
非支配持分に帰属	546	590
合計	12, 478	11, 582
		(単位:円)
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	17.58	16. 19
希薄化後1株当たり四半期利益	17.57	16. 18

(3) 要約四半期連結包括利益計算書 (第2四半期連結累計期間)

		(1 2 1 7 1 7
	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	25, 966	25, 136
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	_	$\triangle 2$
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	28	258
純損益に振り替えられることのない項目合計	28	256
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	7,712	9, 185
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	5, 659	3, 126
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	13, 371	12, 311
その他の包括利益(税引後)合計	13, 399	12, 567
四半期包括利益合計	39, 364	37, 702
以下に帰属する四半期包括利益		
親会社の所有者に帰属	37, 246	35, 721
非支配持分に帰属	2, 118	1, 982
合計	39, 364	37, 702

(第2四半期連結会計期間)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	12, 478	11, 582
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	$\triangle 1$	150
純損益に振り替えられることのない項目合計		150
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,530	1, 432
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す	2.000	1 100
る持分	2, 098	1, 490
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3, 627	2, 922
その他の包括利益(税引後)合計	3, 626	3,072
四半期包括利益合計	16, 104	14, 654
以下に帰属する四半期包括利益		
親会社の所有者に帰属	15, 554	14, 045
非支配持分に帰属	550	609
合計	16, 104	14, 654

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
2022年4月1日現在	29, 129	29, 704	△36	6, 131	192, 912	257, 840	6, 113	263, 954
四半期利益					24, 060	24, 060	1, 906	25, 966
その他の包括利益				13, 186		13, 186	213	13, 399
四半期包括利益合計	_	_	_	13, 186	24, 060	37, 246	2, 118	39, 364
所有者との取引額						,		
剰余金の配当					△10,862	△10, 862	△1,790	△12, 651
自己株式の取得及び処分			$\triangle 0$			$\triangle 0$		$\triangle 0$
株式報酬取引による増加 (減少)	37	38		179		254		254
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△50	50	_		_
その他						_	385	385
所有者との取引額合計	37	38	△0	130	△10,812	△10,608	△1, 405	△12,012
2022年9月30日現在	29, 166	29, 742	△37	19, 447	206, 160	284, 479	6, 827	291, 306

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分									
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益剰余金	合計	非支配 持分	資本合計		
2023年4月1日現在	29, 192	25, 081	△37	17, 180	231, 214	302, 630	6,888	309, 518		
四半期利益					23, 406	23, 406	1,730	25, 136		
その他の包括利益				12, 315		12, 315	252	12, 567		
四半期包括利益合計	_	_	_	12, 315	23, 406	35, 721	1, 982	37, 702		
所有者との取引額								_		
剰余金の配当					△12,899	△12, 899	△2, 464	△15, 364		
支配継続子会社に対する持 分変動		6, 090		△128		5, 962	7, 147	13, 109		
株式報酬取引による増加 (減少)	61	77		70		209		209		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				12	△12	_				
所有者との取引額合計	61	6, 167		△45	△12,912	△6, 729	4, 683	△2, 046		
2023年9月30日現在	29, 253	31, 248	△37	29, 450	241, 708	331, 622	13, 553	345, 175		

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表注記

1 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。 当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」及び「海外」の5つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたインターネットとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等(治験、大規模臨床研究等)の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。 「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業や訪問看護事業等を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他エ		要約四半
	メディカ ルプラッ トフォー ム		キャリア ソリュー ション		海外	計	マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	期連結財 務諸表計 上額
売上収益									
外部顧客への売上収益	40, 923	13, 656	7, 921	18, 475	30, 185	111, 160	1, 457	_	112, 616
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	1, 614	347	445	304	4	2, 715	49	△2, 764	_
計	42, 537	14, 003	8, 366	18, 779	30, 189	113, 874	1, 506	$\triangle 2,764$	112, 616
セグメント利益又は損失 (△)	18, 762	4, 248	3, 464	2, 312	8, 118	36, 905	90	△701	36, 293
金融収益・費用(純額)									1,773
税引前四半期利益									38, 067
その他の項目									
減価償却費及び償却費	1, 317	270	48	575	1, 170	3, 381	109	_	3, 490
減損損失の戻入	820	_	_	_	_	820	_	_	820

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

			報告セク	ブメント			その他エ		要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション		サイトソ リューシ ョン	海外	計	マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	
売上収益									
外部顧客への売上収益	44, 013	13, 628	9,012	15, 339	32, 644	114, 636	1, 159	_	115, 795
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	1, 490	215	21	7	11	1, 745	42	△1, 787	_
計	45, 503	13, 843	9,033	15, 346	32, 655	116, 382	1, 201	△1,787	115, 795
セグメント利益又は損失 (△)	18, 426	3, 581	3, 337	1, 776	7, 299	34, 418	16	125	34, 559
金融収益・費用(純額)									2, 762
税引前四半期利益									37, 322
その他の項目									
減価償却費及び償却費	1, 403	277	49	802	1, 574	4, 105	83	_	4, 187

- ※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ 向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。
 - 2 調整額の内容は、以下の通りです。
 - ① セグメント間取引の消去
 - ② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用

前第2四半期連結会計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

			報告セク		その他エ		要約四半		
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	ソリュー	サイトソ リューシ ョン	海外	計	マージン グ事業群 (※1)	調整額(※2)	期連結財 務諸表計 上額
売上収益									
外部顧客への売上収益	21,650	6, 644	2, 723	8, 559	15, 266	54, 842	779	_	55, 621
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	664	185	179	_	2	1, 029	26	△1,055	_
計	22, 313	6,829	2, 902	8, 559	15, 268	55, 871	804	△1,055	55, 621
セグメント利益又は損失 (△)	9, 976	2, 014	634	865	4, 078	17, 566	263	△231	17, 599
金融収益・費用(純額)									720
税引前四半期利益									18, 319
その他の項目									
減価償却費及び償却費	658	139	24	305	619	1, 745	54	_	1,799
減損損失の戻入	820	_	_	_	_	820	_	_	820

当第2四半期連結会計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

		報告セク	その他エ		要約四半				
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	ソリュー	サイトソ リューシ ョン	海外	計	マージン グ事業群 (※1)	調整額(※2)	期連結財 務諸表計 上額
売上収益									
外部顧客への売上収益	22, 935	6, 777	3, 440	7,679	16, 940	57, 771	628	_	58, 399
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	622	101	6	4	0	733	21	△754	_
計	23, 557	6,878	3, 445	7,683	16, 940	58, 504	649	$\triangle 754$	58, 399
セグメント利益又は損失 (△)	9, 521	1, 695	674	945	3, 620	16, 455	142	△42	16, 555
金融収益・費用(純額)									935
税引前四半期利益									17, 490
その他の項目									
減価償却費及び償却費	724	139	25	413	859	2, 160	42	_	2, 201

- ※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ 向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。
 - 2 調整額の内容は、以下の通りです。
 - ① セグメント間取引の消去
 - ② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用